

発行：日本共産党四日市市議団（四日市市役所 10階議員団控室）2018年(平成30年)4月

※このニュースは政務活動費で作っています。ニュースや市政のご意見をお聞かせください。 ☎ 354-8257(議会事務局)内線 2822(日本共産党控室)

2月定例会月議会が2月14日から3月23日まで開催されました。今議会は、市長が上程した平成30年度の予算の審議・採決が行われました。

また、議長を除く32人の議員中、5人が会派の代表質問に、22人の議員が市政に関しての一般質問を行いました。

それぞれの質問テーマ・答弁については、市議会HPの録画でご覧いただけます。

今回の市議団ニュースでは、共産党市議団・かとう議員の代表質問「市長の所信表明及び予算事業施策について」、豊田議員は「中学校給食生徒にいかにつけるのか」「障害者施策について」、太田議員は「コンビニナートのある街四日市 現状と課題について」「障害のある人も自分らしく暮らせる街四日市」について一般質問に立ちました。質問趣旨と答弁をうけての市議団の見解をお届けします。

# 「子育てするなら四日市」と言うが

## 「不承諾」通知194人

市長は、「子育てするなら四日市」「教育するなら四日市」のキーワード・施策で選ばれるまちとなることを目指している。かとう議員は、「定住人口、働く世代人口を維持増加させることは重要なことだ。しかし、子どもの医療費窓口無料・第3子の保育料無償化・教室エアコン・中学校給食などは、すでに多くの自治体で実施されている施策で、これをもって、選ばれるまちになることを期待する時代ではないのではないかと、明石市の事例をあげて、四日市市ならではの施策探究が求められる」と問いました。

市は、本年2月、保育所入所申込み1776人を保育が必要な子どもと認定しながら、194人に「不承諾」通知した。昨年も180人に「不承諾」を出し、二次選考後、昨年4月の四日市の待機児童数は、54人と厚生労働省がカウントして発表している。全国1750の市区町村で123位の待機児童数が多いまちです。東海4県では最多。四日市市は、子育て世代が「保活」に走らなければならないまちなっている。

## 高齢者の移動支援 シルバーパス提案に否定的

### かとう清助議員

かとう議員は、昨年の代表質問・一般質問に続き「シルバーパスの導入」について市長に問いました。昨年の市長答弁では「高齢者が公共交通により、気軽に外出できれば健康増進に役立つと思うので適正な費用負担のありかたなど含め検討したい」であったが、今回の市長答弁は、「近年さまざまな自治体で高齢者の外出支援などを目的にシルバーパスの取り組みが行われている。しかし、本市に置き換えてみると年間約1億3000万円程度(市民一人当たり400円)の予算が必要となる。費用対効果が、事業・運営手法をより精細に検討を行う期間が必要と考える」と答弁。



記事に関するお問い合わせは Eメール watcosmos@cty-net.ne.jp

# 図書館が中心市街地活性化の起爆剤？

市長所信表明「7つの方針」には「中心市街地活性化などで町の賑わい創出に努めていきたい」と表明。

内容は、市役所東に図書館を核とする拠点施設整備基本構想・計画が1月議員説明会に示された。

かとう議員は、「図書館整備を活性化の起爆剤にするのか？図書館を町の賑わいに結びつけることに疑問・違和感がある」と指摘し、市は、中心市街地の活性化の起爆剤にして、その効果を早く出すと言うが、その効果・測

定はあるのかと問いました。

市長は、「JR四日市駅への波及効果、図書館に複合的な機能を組み合わせ、幅広い年齢層を惹きつけるサードスペースの創出効果を期待している」と述べたが、定量的な効果測定は示されなかった。また、「現時点において整備場所が市役所東に確定しているものではなく、この基本構想・計画を広く市民に周知し、ご意見をいただく期間を十分にとり、議論検討を重ねたい。その後、立地場所が確定した場



新図書館予定地 (市役所東広場)

# どんな中学校給食になる

四日市市中学校給食基本構想・基本計画策定委員会の間報告が示された。報告では、中学校22校、9000食必要とし、安全安心の観点から一元的に集中的な衛生管理が可能な給食センター一ヶ所が最適だとした。

## 一ヶ所の給食センターでは問題！

豊田つかさ議員は、一ヶ所と結論付けるのは早計ではないか。食中毒等の事故が発生した場合や災害、停電、断水等あらゆることが考えられる中、複数センターで、どの様な場合でも学校給食を止めないよう考えるべきと指摘しました。配送時間についても、文部科学省が定める学校給食衛生基準において「調理後2時間以内に生徒が喫食できる



記事に関するお問い合わせは Eメール t-tsukasa@angel.ocn.ne.jp

裏面もご覧ください

# 地産地消を大切に

豊田議員は、「料理が出来上がって、2時間も食缶の中にある状態は当然、味も、見た目も触感も変わってくる。給食センターを複数設置し、出来立ての給食を生徒に届けるべき。一ヶ所の給食センターでの大量調理は、加工品が多くなり、手作りの給食が難しいと聞くがどのように対応していくのか」と質問。

副教育長は、「給食センターにおいても2次加工品ではなく食材から作る手作り給食を大切にしたいと考えている」と答弁。

豊田議員は、出来立て、手作り、食材は地産地消を大切にしたいと求めた。

# 食物アレルギーの対応!!

食物アレルギーについて、給食センターの中で調理室を別として、アレルギー対応の体制、施設はどのように考えているのか。

副教育長は、「アレルギー対応食を調理するための専用調理室や専用調理員の配置を行います。容器については、生徒名が入った容器を使用し、調理や配送のそれぞれの工程においても複数人でのチェックを徹底するなどしていきたい」と豊田議員は、一給食センター

に限らず複数の給食センターになっても、食物アレルギー対応で、全ての中学生が給食を食べることができるように求めた。

# 早期実現を

中学校全員給食の実施はいつになるのか。

副教育長は、基本計画を策定する中で詳細な検討を行う予定です。平成30年度の基本計画の中で示させて頂きたいと述べた。

豊田議員は、中学校給食は、生徒や保護者の関心事項で、早期に実現して欲しい事業の1つです。一給食センターと決めつけるのではなく、出来立ての美味しい中学校給食の早期実現を求めました。



なお、予算委員会では、一センター方式だけでなく複数センター方式についても検討することの付帯決議が賛成19反対12で付された。

# 地区市民センターにエレベーター設置を

太田議員は「障害のある人も自分らしく暮らせる街四日市に」を実現するためには、ソフト面だけでなく、ハード面でも整備してゆく必要がある。

「地区市民センターの玄関にはスロープが付けられ、1階の窓口に行くことが可能ですが、1階は和室で段差があり、また、エレベーターが無いために車椅子などでは、2階のサークル活動などに参加できない現状です。

和室のバリアフリー化が進められているが、エレベーターの設置は予定されているのか。」と質問をした。

部長は、「平成31年度には和室

改修工事は完了する。しかし、エレベーターの設置は、平成25年度に検討したがスペースや設置費用の問題などで、困難であるとの判断に至った」と答弁。

太田議員は、地区市民センターが建てられた頃には、障害者差別解消法などの法律がなく、法律整備されたことで社会的配慮が変化をしている。

エレベーター1機設置するのに4000万円程度掛かると聞いている。

スペースなどの問題もあるが物理的なバリアを取り除くには、財源措置が必要、前向きな検討を求めた。

障害者差別解消法では、国や地方公共団体だけでなく、民間事業者も正当な理由がないのに、障害者というだけでサービス提供の拒否や制限といった不平等な差別的な取扱いをしてはならないとされている。

障害のある人もない人も全ての人が安心して暮らしていくける共生社会づくりのためには、実効性を高めることが非常に重要であると考ええる。

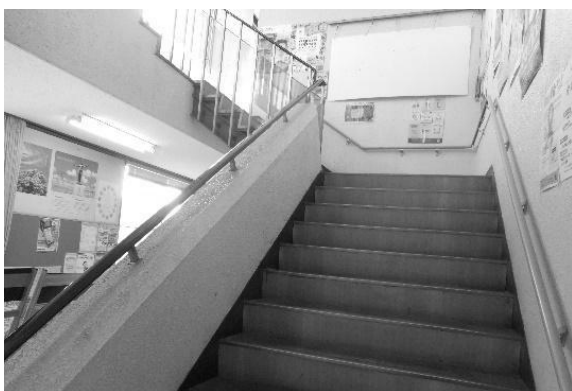
# 第三コンビナートの下に推定活断層

推定活断層とは、新しい地層に覆われて、断層地形が地表で確認されていないが、既往のボーリングや物理探査によりその存在が推定された活断層のことをいう。国土地理院の平成22年の伊勢平野の活断層の解説書によれば「四日市港断層は、昭和47年にボーリング調査結果から最初に推定され、平成17年に県の伊勢平野の地下構造調査において、その存在を確認している」と

太田議員は、「第三コンビナートの下にある四日市港断層を調査すべき。」と質問をした。

危機管理監は、国土地理院の活断層図によれば推定活断層とは、活断層である可能性はあるが、河川の浸食など他の原因でできた地形であるとも考えられ、調査をした時点で活断層であると明確に特定できなかった。今後、国の動向を注視していきたい。」と答弁。

太田議員は、積極的に国に調査を求めるべきと指摘した。



# 太田のり子議員



記事に関するお問い合わせは  
Eメール noriko0526@m6.cty-net.ne.jp

# 平成29年度2月定例議会 予算、請願 採決結果

平成30年度予算案について3件の予算修正動議が出されました。

議案	共産党	採決結果
・大矢知興譲小学校改築整備事業費 減額修正案	賛成	賛成15：反対17 否決
・朝明中学校大規模改修整備事業費 減額修正案	反対	賛成7：反対25 否決
・公立幼稚園エアコン設置事業費債務負担行為部分 減額修正案	賛成	賛成14：反対18 否決
・平成30年度四日市市一般会計予算 原案	反対	賛成24：反対8 可決

請願	共産党	採決結果
①安心安全で、よりよい中学校給食の実現を求めることについて	全会一致	採択
②市民の食の安全・安心の確保を求めることについて	全会一致	採択
③大矢知興譲小学校施設改善基本構想に関し、保護者及び地域住民の意見を反映する事を求めることについて	賛成	賛成23：反対9 採択

